

2024年3月期 決算補足資料



株式会社フーバーブレイン

2024年5月15日

連結業績推移及び連結業績予想 **3**

2024年3月期業績の概況 **5**

2025年3月期業績予想と要因 **12**

事業別ハイライト **15**

成長戦略 **25**

連結業績推移及び連結業績予想

Consolidated Financial Results and Forecasts

連結業績推移及び連結業績予想

(百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (予)
売上高	1,384	1,682	2,338	3,075	3,800 ~4,100
調整後営業利益	△101	△15	85	50	150 ~250
営業利益	△101	△57	58	22	
当期純利益	△174	△29	26	27	
営業CF	△79	△92	36	208	

2024年3月期

- 売上高は、前期比737百万円(31.5%)増と大幅に伸長し、30億円を超えて過去最高を更新
- 売上構成の変化による売上総利益率の低下及びグループ拡大による販売費及び一般管理費の増加により、調整後営業利益は、前期比減少するものの、営業キャッシュフローは、前期比172百万円(475.2%)増と大幅増で、2億円超を獲得
- 当期純利益は、前期と同水準を確保

2025年3月期 予想

2024年3月期と同水準以上の売上増加により、調整後営業利益は前期比1-2億円の増益を見込む

2024年3月期業績の概況

FY2024 Financial Results

2024年3月期 売上高

(百万円)	2023年3月期	2024年3月期	増減額	増減率 (%)
セキュリティ製品	1,093	1,002	△91	△8.4
セキュリティ&ネットワークaaS製品	290	740	449	154.8
働き方改革製品 (SaaS型)	59	80	20	34.8
ITツール事業	1,443	1,822	378	26.2
ITサービス事業	894	1,252	358	40.0
売上高合計	2,338	3,075	737	31.5

- セキュリティ&ネットワークaaS製品が449百万円(154.8%)増の大幅成長
- ITサービスは、358百万円(40.0%)増。2023年3月期第4四半期から連結子会社化したアド・トップが、2024年3月期は1年間寄与
- セキュリティ製品は、会計年度では91百万円(8.4%)減となるが、下半期としては、前年同期比45百万円(9.6%)増と復調

2024年3月期 連結貸借対照表

資産	前期	当期	増減額
流動資産	2,075	2,584	508
現金及び預金	1,415	1,403	△11
前払費用	318	720	401
その他	341	459	118
固定資産	1,151	1,767	616
のれん	221	246	24
長期前払費用	626	1,181	554
その他	302	340	37
資産合計	3,226	4,352	1,125

総資産及び総負債増加の大部分は、
役務提供前に決済をした売上代金及び
仕入代金の会計上の取扱（前払費用及び前受金処理）
に基づくものであり、
セキュリティ&ネットワークaaS製品の受注が堅調に
積みあがっていることを示している。

2024年3月期 連結貸借対照表

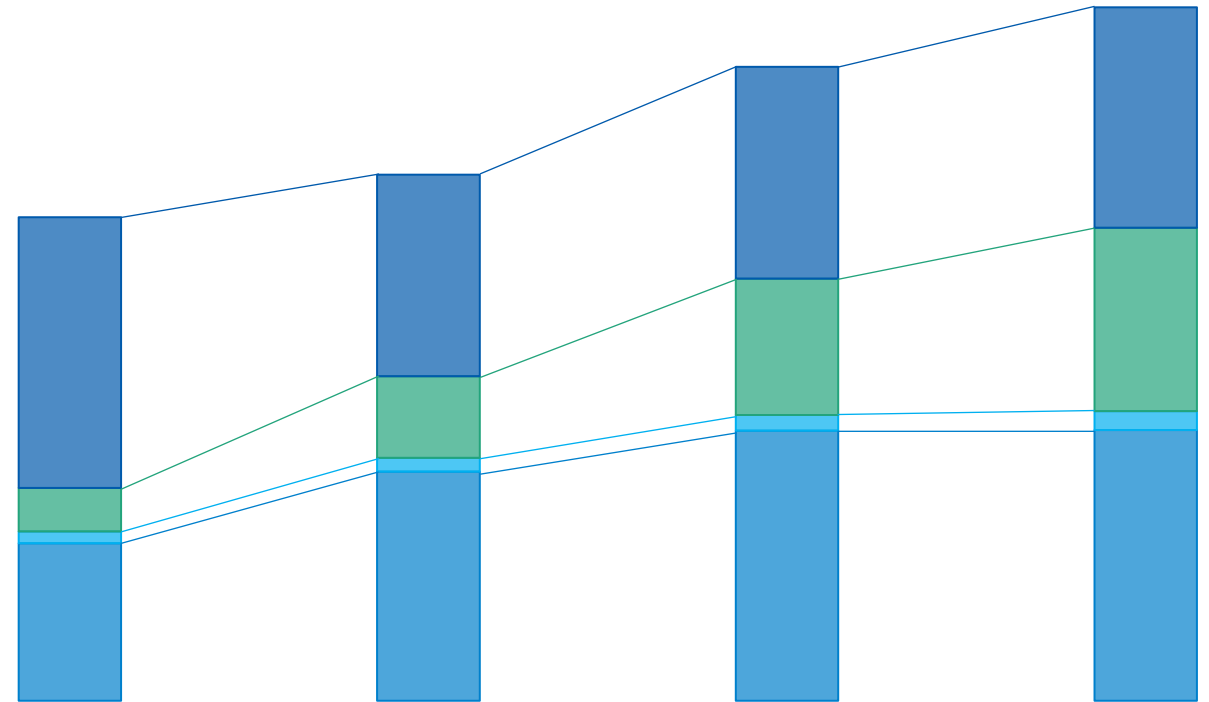
負債・純資産	前期	当期	増減額
流動負債	751	1,320	569
前受金	486	929	442
その他	264	391	126
固定負債	1,045	1,656	611
長期前受金	896	1,517	621
その他	149	138	△10
純資産	1,430	1,375	△55
負債純資産合計	3,226	4,352	1,125

流動負債1,320百万円、固定負債1,656百万円のうち、それぞれ前受金が929百万円、長期前受金が1,517百万円と負債の大部分を占めている。

これらの前受金は主として、役務提供前に収受した売上代金であり、財務体質の健全性に懸念を及ぼす要弁済債務ではない。

主要事業 売上高推移

- セキュリティ製品の売上は、2023年3月期の下半期に急減したものの、当該下半期に底を打ち、2024年3月期の上半期、下半期と順調に復調している。
- 他の事業も順調に売上を伸ばしている。



(百万円)

■ セキュリティ製品関連
■ セキュリティ&ネットワークaaS製品
■ 働き方改革製品 (SaaS型)
■ ITサービス

	FY2023上半期	FY2023下半期	FY2024上半期	FY2024下半期
セキュリティ製品関連	626	466	490	511
セキュリティ&ネットワークaaS製品	101	189	315	424
働き方改革製品 (SaaS型)	27	31	36	43
ITサービス	364	530	625	627

主要事業状況

当社のベースエンジンとしての働きを担う
主力事業が再び安定へ



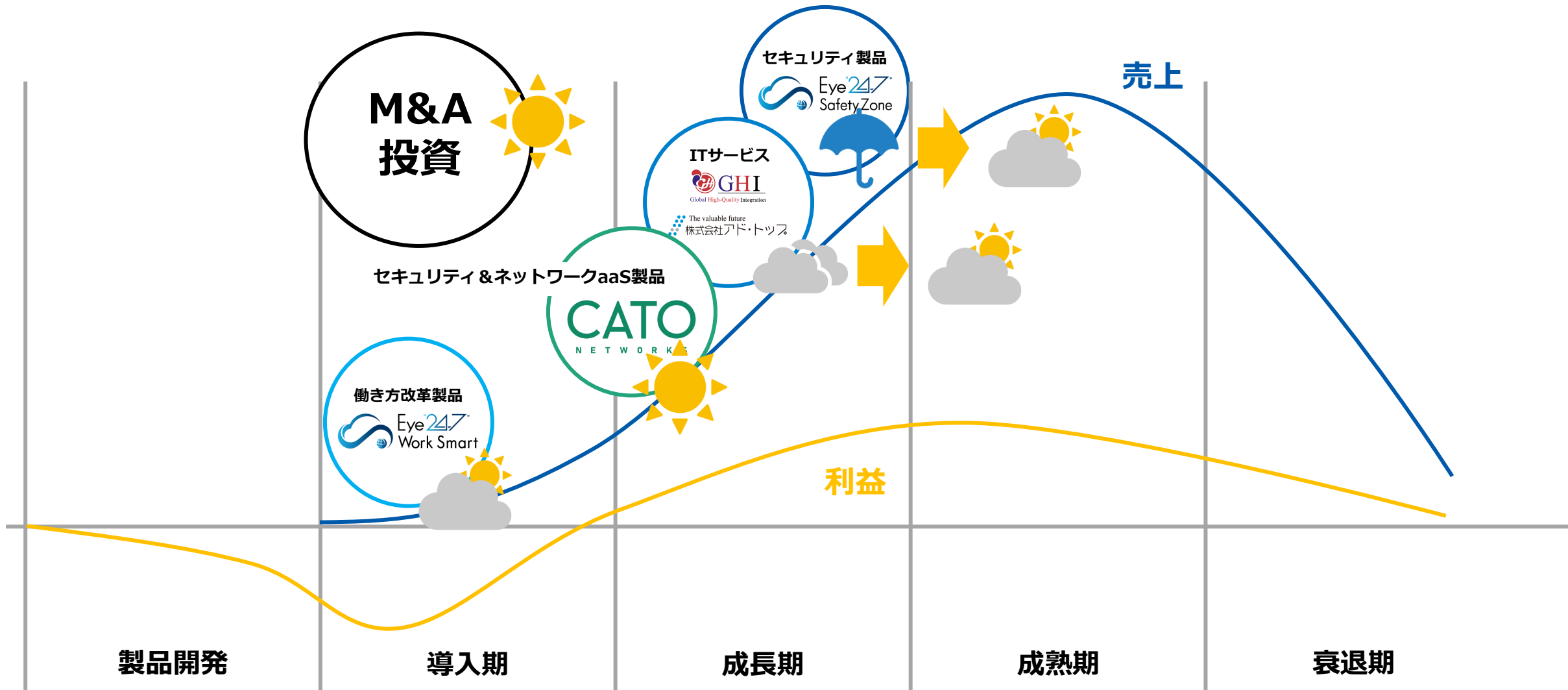
ITサービス

2023年3月期途中から連結開始の
採用コンサルティングが、
2024年3月期は、
1年間ITサービス売上に寄与

セキュリティ製品

売上高は、2023年3月期下半期に
急減後、最悪期を脱し順調に復調

ライフサイクルで見る主要事業状況



2025年3月期 業績予想と要因

Key points of FY2025's forecast

連結業績推移及び連結業績予想

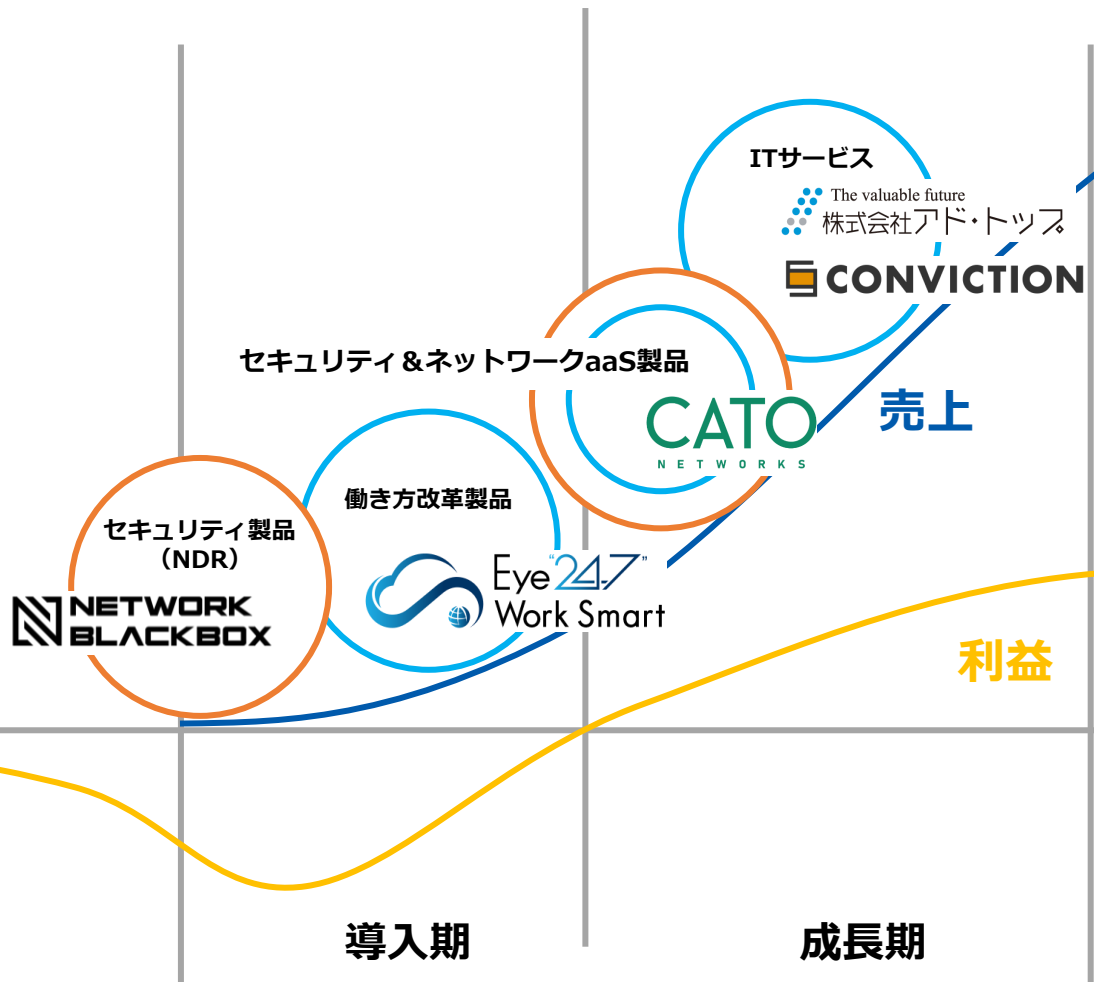
(百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (予)
売上高	1,384	1,682	2,338	3,075	3,800 ~4,100
調整後営業利益	△101	△15	85	50	150 ~250
営業利益	△101	△57	58	22	
当期純利益	△174	△29	26	27	
営業CF	△79	△92	36	208	

2025年3月期 連結業績予想

売上高は、2024年3月期と同水準以上の増加により、
連続して過去最高を更新し、40億円前後へ

調整後営業利益は前期比1-2億円の増益により、1.5-2.5億円へ

2025年3月期 業績予想（増収増益）の要因



安定した利益増加要因

連結決算の前年比較構造上または事業構造上の底堅さ

- ITサービス
 - M&Aにより子会社化したCONVICTIONが2025年3月期から新たに連結対象に
 - 2024年3月期の下半期途中から単月黒字化したアド・トップが、2025年3月期は通年利益貢献
- セキュリティ&ネットワークaaS製品

売上計上未了の長期の受注済み契約が多く存在するうえ、契約更改時の解約がほぼない実績
- 働き方改革製品

SaaS製品として、自動継続による安定したベース売上の上に新規受注が重なる売上構造

さらなる利益計上の可能性

新たな重点取組または戦略的商材

- セキュリティ&ネットワークaaS製品

新たな導入・運用支援を担うグループ会社「フーバー・クロステクノロジーズ」が本格稼働エンジニア起点の提案営業による案件数拡大に期待
- セキュリティ製品(NDR)

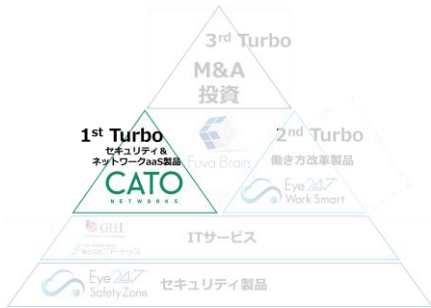
韓国軍や政府機関への導入実績有するNDRソリューションにつき、開発元である韓国本社へ出資するとともに、日本法人を持分法適用関連会社化して関係強化国内総代理店として本格展開開始

事業別ハイライト

Business highlights

セキュリティ & ネットワークaaS製品

2024年3月期ハイライト



売上が前期比2.5倍の7億円に成長。
案件も中堅企業への裾野広がり、前期レベル
の大型案件なくも受注13億円積み上げ。

2025年3月期推進策

2024年3月期まで受注した累計契約約30億
円のうち、2025年3月期以降の売上計上予定
が約20億円弱、存在している。

さらに、導入・運用支援サポートグループ会社
本格稼働。エンジニア起点の提案営業による
案件数拡大に貢献。

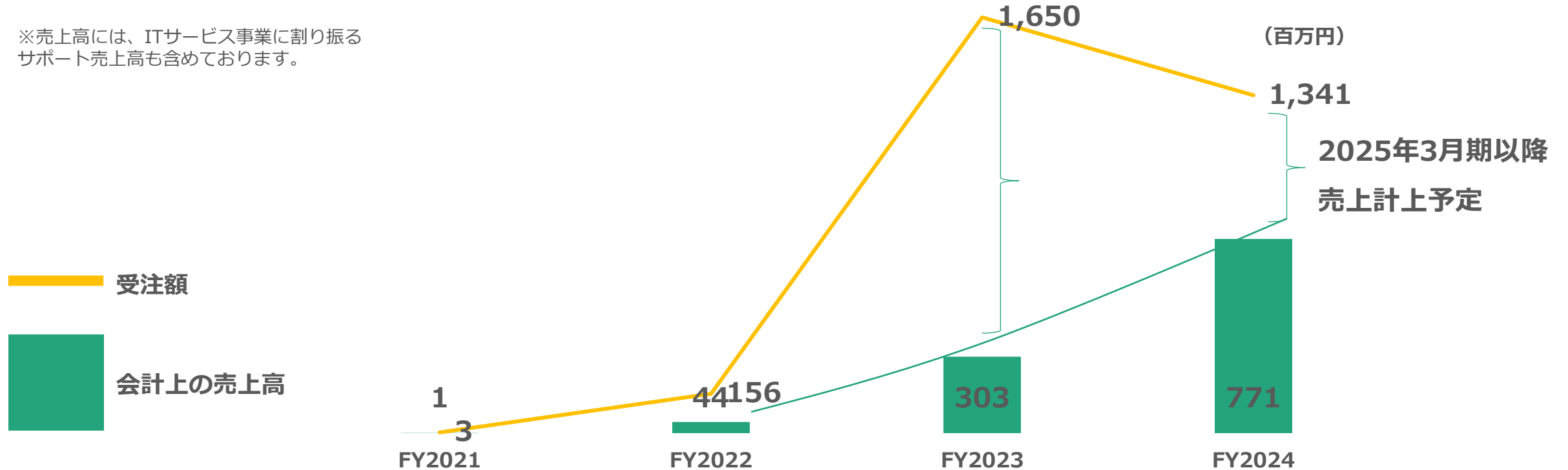


セキュリティ & ネットワークaaS製品



セキュリティ & ネットワークaaS製品「Cato SASE Cloud」の受注・売上高は堅調。前期の長期大型案件受注に対し、当期は、中堅・中小企業まで導入企業の裾野が拡大。新設したフーバー・クロステクノロジーズによる導入・運用支援を起点に、拡大したターゲット企業群での導入増加を目指す。

※売上高には、ITサービス事業に割り振るサポート売上高も含めております。



セキュリティ製品

2024年3月期ハイライト



次世代エンドポイントセキュリティ製品

「Eye“247” Safety Zone 1.0」を
2024年1月より販売開始。

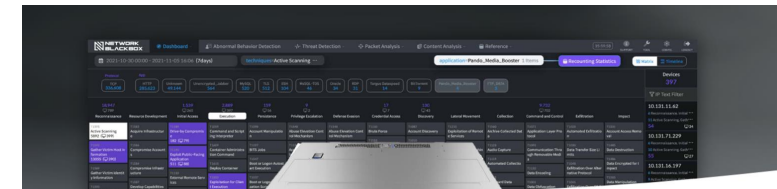


2023年3月期下半期の最悪期を脱し
順調に復調。

2025年3月期推進策



「ヒトセキュリティ」をコンセプトとした
FB SATシリーズを新たな切り口として、
新規販売パートナーを拡大。



韓国軍や政府機関への導入実績有する
NDRソリューションを国内総代理店として
本格展開。

セキュリティ製品「FB SAT」シリーズ



2023年11月提供を開始した

「FB SAT」シリーズは、「ヒトセキュリティ」をコンセプトとしたセキュリティサービスを提供。

既存のセキュリティツールとともに、

「セキュリティソリューションプラットフォーム」の構築を目指す。

情報漏えいの原因

営業秘密	個人情報
<p>従業員等の</p> <ul style="list-style-type: none">● 誤操作・誤認等● ルール不徹底による漏えい	<p>従業員等の</p> <ul style="list-style-type: none">● 手順・ルール違反作業、操作● 作業・操作ミス● 確認不足による漏えい
計 40.7 %	計 74.8 %

高セキュリティのシステムを構築しただけでは、防げないのが実態です。

セキュリティ製品 NDR製品「Network Blackbox」



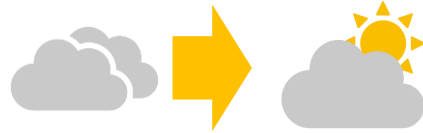
2024年1月よりNDRソリューション製品「Network Blackbox」の国内総代理店としてディストリビューター契約を締結。

韓国本社へ出資するとともに、日本法人を持分法適用関連会社化して、関係強化。

NDR(Network Detection and Response)は、米国や欧州などグローバル市場における成長率は2022年から2031年に向けて13.4%（出展：Business Research Insights）と成長が見込まれている。

「Network Blackbox」は、韓国軍や政府機関などの重要組織・施設をはじめ、グローバル市場においてメガバンク、大手企業等への導入実績を有します。ベンダーQuad Miners Co., Ltd.は、2020年～2023年に4年連続で、GartnerレポートにてNDRソリューションの代表ベンダーの1社として取り上げられ、2022年には「Forbes Asia 100 To Watch 2022」とアジア注目100社に選出されています。

2024年3月期ハイライト



採用コンサルティングの子会社アド・トップが2024年3月期下半期途中より黒字体質化。人材採用需要拡大を背景に業績拡大見込み。

2024年2月28日付で
CONVICTION子会社化。

2025年3月期推進策



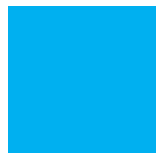
通年にわたり利益貢献できる体制を構築。採用コンサルティングに加え、「FB SAT」などグループ商材の販売による+aの業績寄与を目指す。

CONVICTION

期首から連結損益へ貢献開始（2023年2月期営業利益実績16百万円）未経験者の戦力IT人材化に特化に強み。GHインテグレーションと共同して、案件開拓し、人員稼働率をグループ全体で向上。

ITサービス

ITエンジニアサービスにおいて、韓国からの人材獲得は安定するも、PJ終了による待機人員が重なり、業績停滞。インフラ・開発案件等営業領域を拡大し、稼働率向上とスキルアップによる単価向上で売上高再拡大へ。当期よりフル寄与の採用コンサルティングの(株)アド・トップは、当期で利益体質に転換完了。好調な人材需要を背景に、業績拡大を見込む。更に、子会社化した(株)CONVICTIONが新たに業績寄与に加わり拡大を加速。

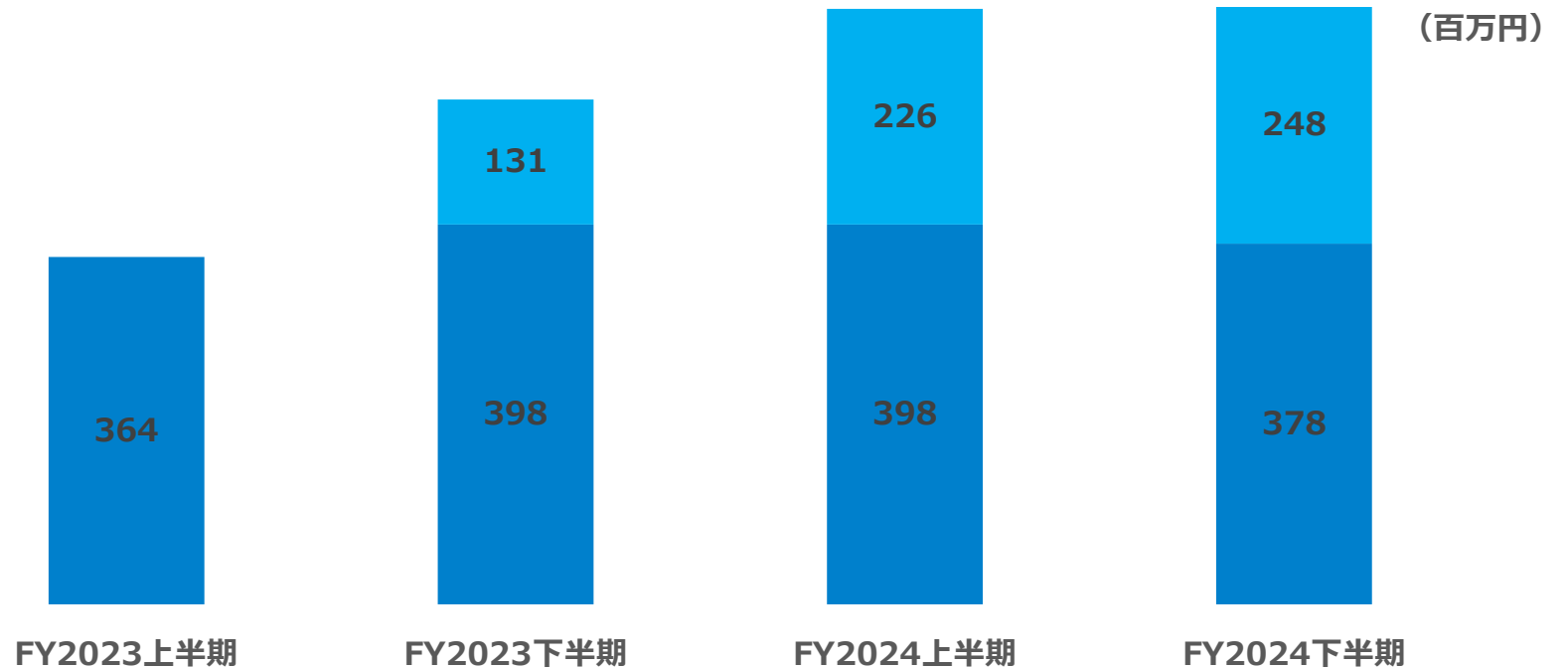


採用コンサルティング他



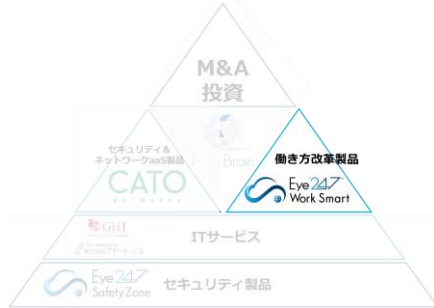
ITエンジニアサービス

※「Cato SASE Cloud」サポートを除く。



働き方改革製品（SaaS型）

2024年3月期ハイライト



デジタルマーケティング、
インサイドセールス体制強化、
カスタマーサクセス活動により、
エンドユーザー企業直接販売は、
順調に導入企業・ユーザー数を積み上げ。
大型案件も複数。

2025年3月期推進策



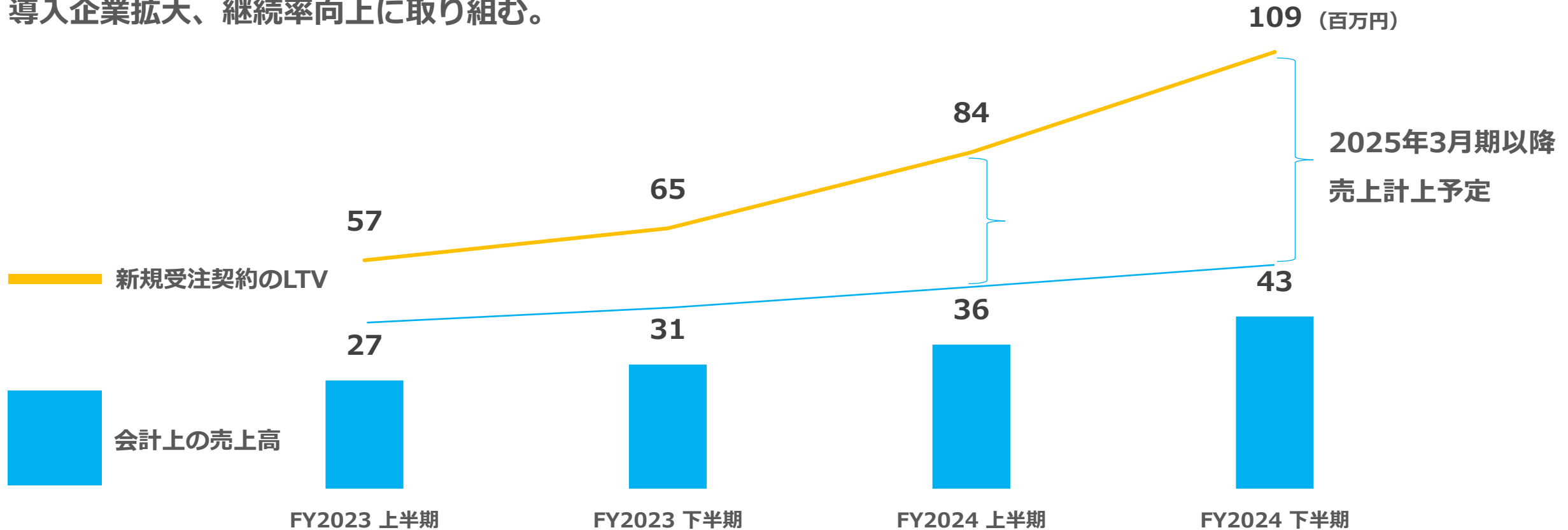
SaaS製品として、自動継続による安定した売上をベースに、新規受注がさらに積み重なる売上構造。

情報漏えい・内部不正対策など

「ヒトセキュリティ」をコンセプトとした機能強化に開発注力。

働き方改革製品（SaaS型）

インサイドセールス強化およびカスタマーサクセス向上による商談数・アップセル増。売上高に対して、新規受注契約のLTV（Life Time Value）が解約率低下により向上傾向。今後の安定した売上積み上げを見込む。
コロナ禍後の企業・経営者ニーズを捉えた「ヒトセキュリティ」コンセプトの新機能開発による付加価値向上で、導入企業拡大、継続率向上に取り組む。





成長戦略

Growth Strategies

中長期的な成長のためのコアバリュー

事業

セキュリティソリューション
プラットフォーム

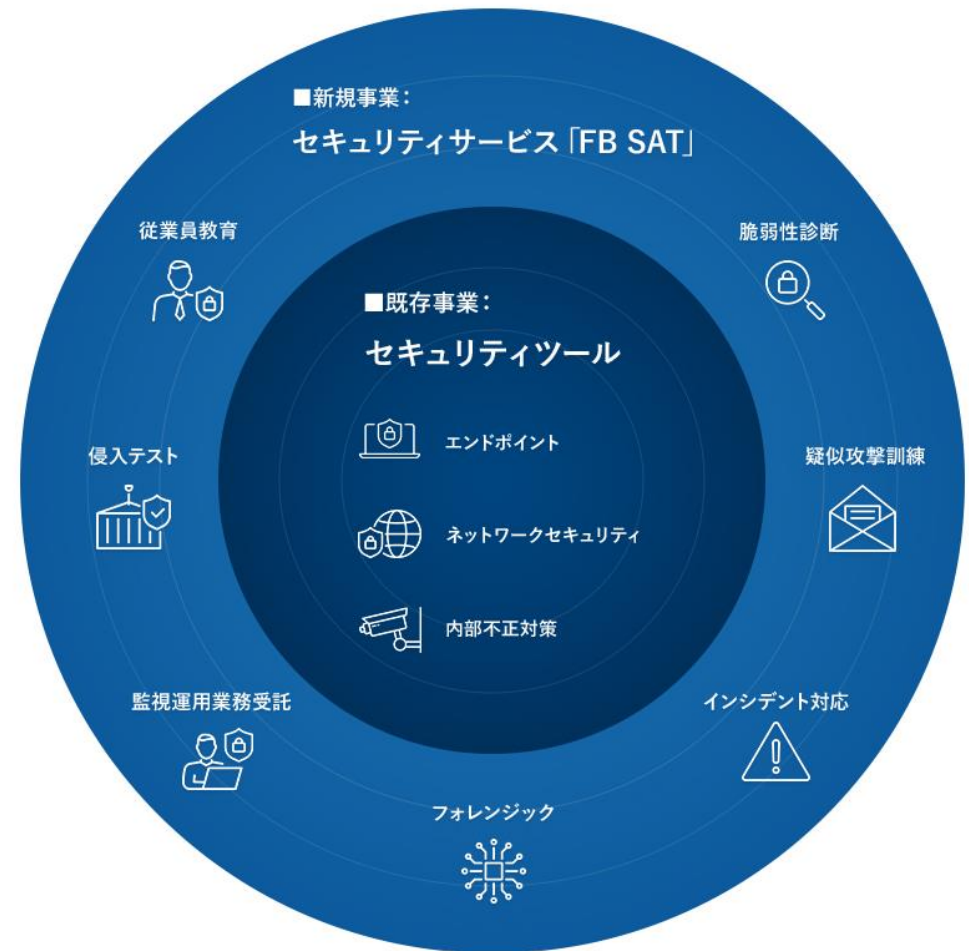
組織

ITエンジニア集団

実現手段

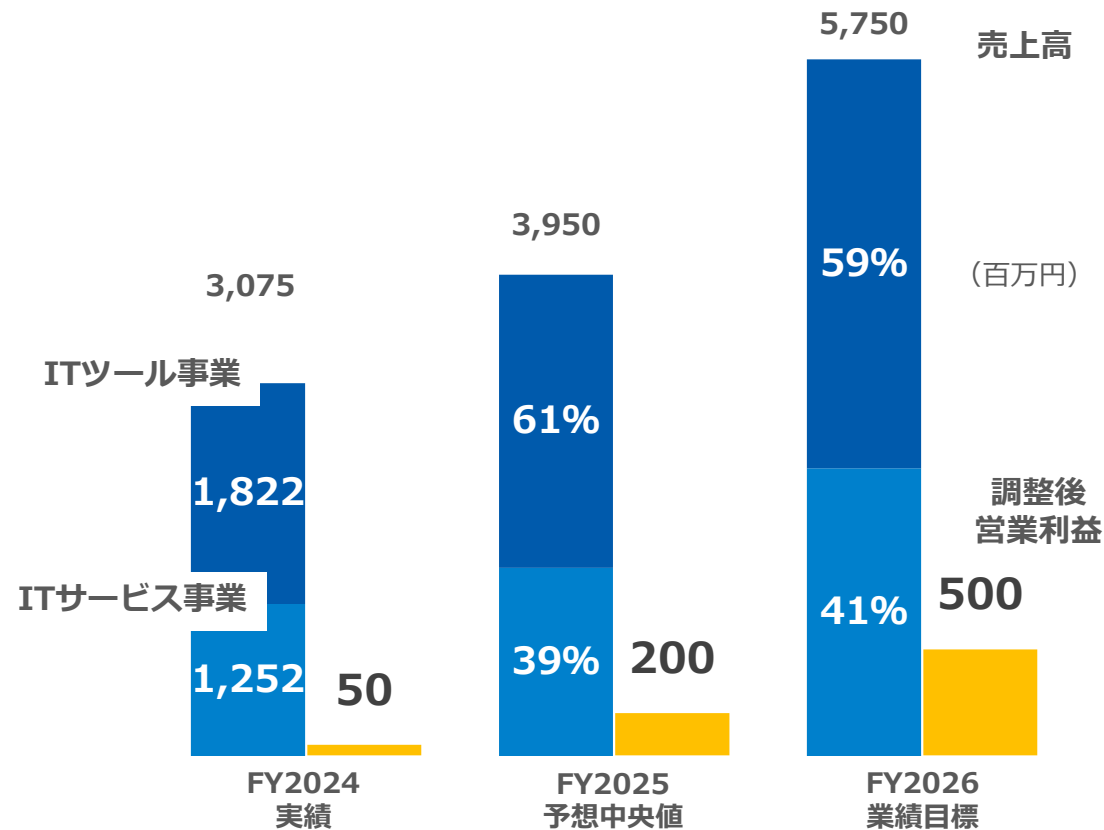
積極的なM & A ・ 提携

セキュリティソリューション プラットフォーム



業績目標：2026年3月期 調整後連結営業利益 5 億円

現主力事業のオーガニック・グロースに加え、M&Aグロースによる成長加速
M&A から発生する「のれん」の償却費用等を対象外とする
「調整後連結営業利益」をKGIに設定



M&A方針の変更（フーバーインベストメントの設立を経て）

	2024年3月期上半期まで	2024年3月期下半期以降
目的	オーガニックグロースの下支え	M&Aグロースそのものの達成
案件発掘姿勢	受け身の情報待ち	経営トップ、投資子会社経営陣、外部ネットワークをフル活用して、自ら探しに行く
投資判断	慎重に判断	経営トップ直下で、成長のために取り得るリスク・リターンを大胆に判断

2024年3月期 M&A・新会社設立・投資実績

	会社名	概要
子会社	フーバー・インベストメント(株) 2023年7月3日設立	投資専門子会社。当社グループに寄与し得る会社（子会社候補）の調査。企業価値向上が見込まれる企業については、キャピタルゲインを目的とした純投資を実施。
	(株)CONVICTION 2024年2月28日株式取得	IT未経験者を戦力人材化する独自教育体制を持ち、人材採用難の環境でも、人員拡大中。創業2期目で黒字化達成。今後さらなる人員拡大による業績拡大見込む。 2025年3月期より業績寄与。
関連会社	(株)フーバー・クロステクノロジーズ 2023年12月27日共同設立	当社取り扱いセキュリティソリューションの導入・運用支援サービスを提供。高度セキュリティ人材有するサイバーコマンド含めた3社で共同設立。
	(株)クウッドマイナージャパン 2024年4月15日株式取得	当社が国内総代理店を担うNDRソリューション製品ベンダーの日本法人。今後の日本市場での戦略的活動に向け、資本参加。

2024年3月期 M&A・新会社設立・投資実績

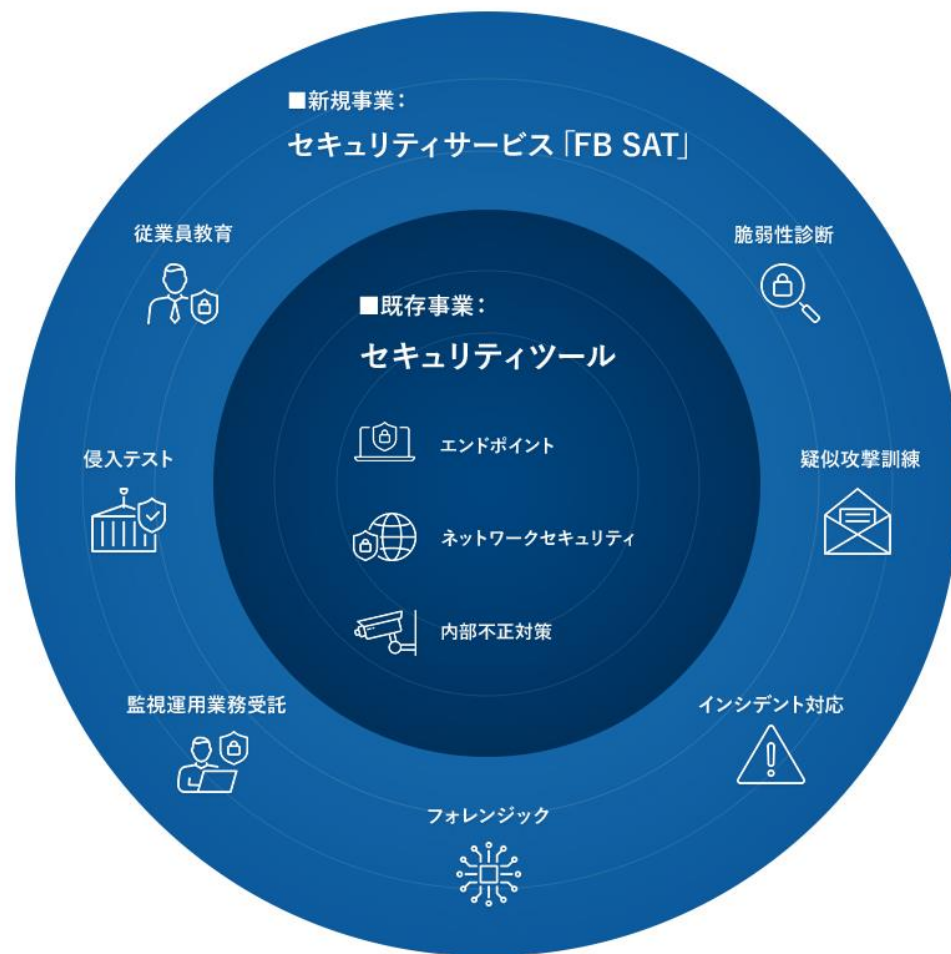
	会社名	概要
純投資 投資専門子会社 フーバー・インベストメント(株) による投資実績	サイバーコマンド(株) 2023年12月11日 転換条項付融資実施	高度サイバーセキュリティ人材の育成・提供を通して、国内のサイバーセキュリティ人材不足解決に貢献。
	H. I. F. (株) 2024年3月29日株式取得	AI定性と信審査技術によるFintechサービスを提供。、今後の需要拡大の期待値が高く、これまで経営コンサル・IT・リース・ネット銀行などの上場企業等から出資受入。
	Quad Miners Co., Ltd. 2024年4月15日株式取得	韓国軍や政府機関などの重要組織・施設をはじめ、グローバル市場においてメガバンク、大手企業等への導入実績を有するNDRソリューション製品ベンダー。2020年～2023年に4年連続で、GartnerレポートにてNDRソリューションの代表ベンダーの1社に登録。2022年には「Forbes Asia 100 To Watch 2022」とアジア注目100社に選出。



Fuva Brain



セキュリティソリューション プラットフォーム



留意事項等

- 本資料は、当社グループの業界動向及び事業内容について、現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- 当社グループの実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 本資料、データの無断転載はご遠慮ください。



Fuva Brain